

ひとりぼっちをつくらない地域づくり

社協だより

No.271 4月 2019

平成30年度 歳末たすけあい報告

あたたかいご協力ありがとうございました

歳末たすけあい募金は、赤い羽根共同募金の一環で、町内の支援を必要とする方が安心して新年を迎えられるようにと行う募金です。(運動期間 毎年12月1日～31日)

(平成31年3月11日現在)

収入	平成30年度実績 (円)	備考
戸別募金	1,243,770	8,292戸
街頭募金	20,150	
その他	30	利息
合計	1,263,950	

支出	平成30年度実績 (円)	備考
歳末配分金	631,000	89世帯182名
火事見舞	50,000	1世帯
緊急生活支援	531	1名
特別支援学校修学旅行助成	240,000	24名
保育園助成	286,500	4園573名
その他	23,430	事務費
次年度繰越金	32,489	
合計	1,263,950	



VOICE

オープンかふえが楽しみと言って頂けるとこちらも嬉しいです。皆様のご参加お待ちしております。

皆さまからの福祉会費で実施する事業です

毎月第2金曜日は、社協オープンかふえ

- 4/12(金) コミュニケーション麻雀かふえ (有志ボランティア)
- 5/10(金) ウクレレかふえ (有志ボランティア)

- ◆とき 原則毎月第2金曜日 10:00～11:30
- ◇ところ 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室
- ◆利用料 フリードリンク 100円 (お茶菓子付)

来月からは新しい元号になり来年の夏は東京オリンピックが開催されます。開催まで500日をきり、オフィシャルショップのオープンや会場整備等のニュースを聞くといいよ近づいてきたなあ実感します。オリンピックボランティアは8万人募集のところ20万人の応募があったそうです。稲美町でもボランティアさんが色々な所で活躍されています。新しい時代と共に稲美町でボランティアをしてみませんか。(K.K)

編集発行/問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
(社協事務局 開館時間)月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

VOICE

稲美町社会福祉協議会では、皆さまからの何かしたいというお気持ちを金銭もしくは物品でお預かりしています。

善意の預託ありがとうございました

(平成31年2月受付分)

金銭寄附	氏名(敬称略)	金額	内容
	匿名	¥100,000	粗供養
	匿名	¥30,000	寄附
	天満小学校(①)	¥20,000	寄附
物品預託	氏名(敬称略)	物品	内容
	匿名	はがき多数	寄附
	匿名	はがき多数	寄附
	カーブス稲美(②)	食品121.5kg	寄附
	匿名	衣料品	寄附



①アルミ缶回収の収益金をご寄附いただきました(H31.2.25)



②毎年100kgを超える食品をご寄附いただき、ありがとうございます。生活にお困りの方への食料支援として主に活用させていただきます。その他、社会福祉法人こぼと会、NPO法人つくしとすぎの会、NPO法人らいふサポートくるみへ配分させていただきました。(H31.2.18)

わだい 福祉学習は、赤い羽根共同募金で実施しています。

◆加古小学校 福祉学習 点訳体験

指導：点訳ボランティアすみれ
参加：3年生

【感想】
●ぼくはまだ点字のことを知らなかったとき、この点はなんだろうと思っていました。でも点字を習ったら、こんな目の不自由な人のためのものがあるんだとわかりました。(男子児童)
●わたしは点字のことがわからなかったので、教えてもらってよくわかりました。これからは身の回りの点字を見つけたいです。点字は目が見えない人には大切だと思いました。ありがとうございました。(女子児童)

♪我が家のスマイル リレーでつなごう♪

スマイルボタン

NO.104



元気でニコニコ楽しい毎日すごしてね(∩o∩)

印藤 心夏ちゃん(7歳)
瑛悠くん(4歳)

災害義援金

募金は身近にできる ボランティア

稲美町共同募金委員会(稲美町社会福祉協議会)では、義援金の受付をしています。

平成30年7月豪雨災害義援金

(H30.3.14受付分)

氏名(敬称略)	金額
稲美町民生委員児童委員協議会	¥2,240

■受付：2019年6月28日(金)まで

【受付継続中の義援金】

- 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金 2019年9月30日(月)まで
- 平成28年熊本地震義援金 2020年3月31日(火)まで

■受付日時■

月～土曜日 8:30～17:15 祝日除く

■受付場所■

障害者ふれあいセンター1階
社会福祉協議会事務所
稲美町加古4369-3
TEL492-8668 FAX492-9170



※直接指定口座に振込みをすることも可能です。
※義援金は所得税控除の対象となります。

編集発行/問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
(社協事務局 開館時間)月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

暮らしの法律相談

司法書士相談

相談内容) 登記・相続・遺言・成年後見・離婚など

※ご相談内容は司法書士法に定める範囲に限ります。

日時) 毎月第1木曜日 総合福祉会館 (国岡6-184)

毎月第3木曜日 母里福祉会館 (野寺113-1)

いずれも13:30~15:00

※相談は原則おひとり30分まで

※14:30までにお越しください **予約不要、相談無料**

【4~6月の司法書士相談】

4/ 4 (木) 総合福祉会館

4/18 (木) 母里福祉会館

5/ 2 (木) お休み

5/16 (木) 母里福祉会館

6/ 6 (木) 総合福祉会館

6/20 (木) 母里福祉会館

弁護士相談

相談内容) 法律相談全般

日時) 毎月第2木曜日 13:00~15:00

障害者ふれあいセンター (加古4369-3)

※相談は原則おひとり30分まで

※前日正午までの予約が必要 (先着4名まで)

予約(要) (TEL079-492-8668)、相談無料

【4~6月の弁護士相談】

4/11 (木)・5/ 9 (木)

6/20 (木) ※6月は第3木に変更

職員募集 在宅生活を応援するスタッフ、募集しています

看護職員(非常勤)

仕事: 中重度要介護者や自宅療養されている重症心身障がい児(者)が通所する事業所での看護・介護業務、1日の利用者は1~4人

資格: 正看護師、普通運転免許(AT車限定可)

賃金: 時給1,500円 (試用期間3か月は1,200円)

時間: 9:00~16:00、時間・日数は応相談 利用者の人数に合わせて勤務の変更あり

休日: 土日祝

勤務地: 療養通所介護事業所 ひだまり畑

訪問看護職員(非常勤)

仕事: 訪問看護業務及び付随する業務

資格: 正看護師、普通運転免許(AT車限定可)

経験: 臨床経験3年以上ある方が望ましい

賃金: 1回60分4,700円 (試用期間3か月は3,760円)

1回30分2,000円 (試用期間3か月は1,600円)

訪問交通費1回300円

時間: 1週間に38時間45分を超えない範囲で 事前に提示

休日: 土日祝(原則)

勤務地: いなみ訪問看護ステーション

お問合せは

稲美町社会福祉協議会

☎079-492-8668まで

編集発行/問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(社協事務局 開館時間) 月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

福祉学習担当者会議

~知的、発達障害者疑似体験~

「知的障害や発達障害がある人ってどんな気持ち？」身近な物を使って疑似体験をしました。



【先生の感想】

- 自分が体験してみて気づくことが多くありました。
- とてもわかりやすかったです。
- どんな子どもにも柔らかい言葉がけを意識しながら対応していきたいと思います。
- 支援の必要な子の見方が少し変わりました。
- 知的障害や自閉症の方への理解は教師がもっと理解して学ばなければいけないことがあると思います。

【福祉学習とは】

各小中学校での「福祉学習」は皆さまからの赤い羽根共同募金で助成して実施しています。生きづらさを抱えていても安心して地域で共に生きていくにはどうしたらよいのか、将来の社会を支えていく今の子どもたちにどのようなメッセージを伝えて行けばよいのかをみんなで考えることはとても大切です。この学習を通して、身近に福祉を知り主体的に考えるチカラをつけてほしいと願います。

とき) 平成31年3月11日

ところ) 障害者ふれあいセンター

参加者) 小中学校福祉学習担当教諭7名

講師) 稲美町手をつなぐ育成会

ふくし豆知識

毎年4月2日は、国連の定めた

世界自閉症啓発デー



わたしたちは、それぞれに異なる感性と個性を持ち、互いの違いを認め合い、支え合いながら暮らしています。この世界自閉症啓発デーをきっかけに、ハンディの有無にかかわらず、すべての人が互いにちがいを認め合う**共生社会**を目指していきましょう。

発達障害の方は、脳の発達の仕方が異なることから理解されにくい行動を表すことがあります。変わった行動に映ったり、理解しにくい人たちだと思われるかもしれません。一般的な「常識」と思われることを身につけることが苦手なため、真面目に取り組んでも誤解されることがあります。

発達障害について「正しく知る」ことで偏見や誤解を生まない社会を作り、だれもが自分らしく、お互いを認め合える社会を目指しましょう。

毎年
4/2~4/8は、
発達障害啓発週間

想像してみてください



たとえば、「ちょっと待ってください」はどれくらいでしょうか。

発達障害の人は、「ちょっと」や「ちゃん」という抽象的な言葉で言われると、どうしたらいいかわからず不安になってしまいます。

「時計の針がここまで待ってください」と具体的に言うと理解できます。

「コップにちょっとだけ水を入れてください」と言われたらどれくらいが「ちょっと」でしょうか。

「ここまで水を入れてください」と示すと理解できます。